

key person VOICE

暗い時代だからこそ夢を持ち続けることが大切 いつもポジティブに明るく

トレードマークの丸刈りに、よく動く大きな瞳。ヘアアーティストの半田まゆみさんは、小柄な体から想像できないほどハワフルな活躍ぶりです。

阪神尼崎駅前にある、ヘアラルト阪神理容美容専門学校。祖父・父親に続いて、三代目の理事長を務める半田まゆみさんは、学校の授業に、講演・執筆とエネルギーギッシュ。「こんな時代だからこそ、手に職を付けてもらいたいですね。今までもり

ストラされた30代男性や、出産後、入学した主婦もいました。皆に夢を実現してほしい」

学校名の「ヘアラルト」は、「ヘア」という舞台で自分らしさを表現することが「アート」という思いから。その教育は理美容技術はもちろん、

「自分らしく生きる力に付ける。だから、うちの生徒はよく夢を語りますよ」。暗いことが多い時代だからこそ、ポジティブに生きることの大切さを強調します。お母さんたちにも、「長所を認めて、やりたいことを後押しする姿勢が大切に

す。子どもは自分のいい所を発見できないことが、多いのです。すごい可能性があることを教えて、勇気付けてほしい」。

小柄な体にあふれるほどのエネルギーを感じる半田さん。「私流、夢をかなえる3ステップがあるんです」と目が輝きます。「まず自分の夢を、信頼できる人に語ることに。チャンスに挑むこと。そしてチャンスを与えてくれた人には感謝し、それを表すこと」。生徒と同じように、ご自身の夢を語る表情は若々しく、「年齢で生きていけない」という半田さんの言葉に、納得させられます。

生徒に「元気な癒やし」といわれ、身近な存在。今後は「女性を元気にする講演も、どんどんやりたい」。話をするだけで元気をもらえました。



ヘアラルト阪神理容美容専門学校理事長
半田まゆみさん

Profile

関西学院大学法学部卒業後、現代美術家・嶋本昭三さんに師事。阪神・淡路大震災で前理事長であった父を失い、理事長に就任。

(編集委員・鈴木庸子)